





### 主な議案の紹介

- 平成22年度補正予算
  - 一般会計(補正項目)
    - 子宮頸がんワクチン、ヒプフワチンおよび小児用肺炎球菌ワクチン予防接種の無料実施
      - 7億9618万円
    - 若林区荒浜字北長沼に多量に放置された産業廃棄物の行政代執行による撤去・処分
      - 2億8168万円
  - 条例など
    - コミュニティ・センター条例の一部改正
      - 一部改正
    - 大野田コミュニティ・センターの位置の変更
      - 大野田コミュニティ・センターの位置の変更
    - 男女共同参画推進センター条例の一部改正
      - 一部改正
    - エル・ソーラ仙台の活動プー
- および研修室1の廃止、研修室2の名称の変更
  - 障害児通園施設条例の一部改正
    - 袋原たんぼほホームの設置
  - 老人福祉センター条例の一部改正
    - 大野田老人福祉センターの位置の変更
  - 児童福祉施設条例の一部改正
    - 児童福祉施設条例の一部改正
      - 児童福祉施設条例の一部改正
    - 児童福祉施設条例の一部改正
      - 児童福祉施設条例の一部改正
  - 工事請負契約の締結に関する件
    - (市)青柳みどり線(仮称)新鳴合橋新設工事、泉岳少年自然の家改築工事
  - 指定管理者の指定に関する件
    - 市民会館、根白石温水プール等
      - なかにし学園、あおぞらホーム
      - 等、電岡老人福祉センター、子育てふれあいプラザ、小松島児童館等、北六番丁市営住宅およびその共同施設等、水の森公園等、広瀬図書館

### 用語解説

- 子宮頸がんワクチン(注1)
  - (2面1段)
  - 子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの感染を防ぐ効果のあるワクチンで、3回の接種が必要であり、10代前半の女性が接種すると、より効果的といわれる。
- トッパン(注2)
  - (4面4段)
  - 犬の飼い主が自分の犬を管理することを条件に、フエンスなどで隔離されたスペースの中で、リード(引き綱)無しで遊んだり、自由に運動させることができる施設。
- 学校支援地域本部(注3)
  - (4面6段)
  - 教育基本法の規定を受けて、「学校、家庭および地域住民等の相互の連携協力」により地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるための設置するもの。地域住民のボランティア等の支援によって、体験活動などさまざまな活動を行う。

## 新しい翼

跡部 薫 議員

**問** 子ども医療費助成制度の創設を

**答** 現行の乳幼児医療費助成制度は、対象年齢の大幅拡大(フコニオン500円)負担による市独自の「子ども医療費助成制度」の創設を。

**問** 乳幼児医療費助成制度は、子育て世帯の経済的負担感を緩和し、安心して子どもを産み、育てていくためのセーフティネットの

一つであり、国の制度がない状況の下で、自治体が独自に運用していくことも意義があると考え、平成23年度中の拡充を目標に取り組んでまいりたい。

**問** 保育所の待機児童対策に、幼稚園の預かり保育助成を

**答** 待機児童解消策に幼稚園を活用すべき。保育所と幼稚園の費用負担の平準化を図るため、預かり保育の保護者費用を補助し、幼稚園を支援すべき。

**問** 預かり保育の実施には、各幼稚園とも人件費などの運営経費の捻出に苦慮しており、それが保育料の増額など利用者の負担増加の要因となっている。預かり保育利用者の費用負担を平準化させ、幼稚園の活用による待機児童対策



保育所の待機児童対策に預かり保育を活用するため幼稚園と保護者への支援を

として有効と考えられるため、今後、種々検討してまいりたい。

**問** 利用者の本位の介護保険制度確立

**答** 地域包括支援センター委託契約を複数化するなどの充実策を、老朽化した特養ホーム施設の改築は別枠助成を

**問** コミュニティサイクル本格実施

**答** 米沢や平泉等東北各地域と観光連携(平成25年にDCC誘致を)

## 代表質疑

## 公明党

嶋中 貴志 議員

**問** 子宮頸がんワクチン等の恒久化

**答** 妊婦健康診査におけるヒト白血球ウイルス-1型の抗体検査の追加や、子宮頸がんワクチン、ヒプフワチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種事業の無料実施について、恒久的に行うべきと考えるが、いかがか。

**問** 今回の予防接種助成事業は国が法定の定期予防接種化に向け

た検討を行うことを前提に、今年度から2年間、国の交付金をもとに宮城県の基金と仙台市の負担により接種をするものである。市としてこれらのワクチンの定期予防接種化を国に要望してきたところだが、今後ともあらゆる機会を捉え、国に強く働きかけてまいりたい。

**問** 現在策定中の基本構想・基本計画において、市長は、市民の皆様にとりよくなメッセージを伝えようとしているのか伺う。

**答** 基本計画では4つの重点施策のもとに、さまざまな明日につながる政策を提示しているところであり、今議会での議論や審議会での検討内容を踏まえて精査し、提案につなげていきたいと考えて



市民の命にかかわる予防接種事業等の恒久化を

私の願いは市民一人一人の力が集まって大きな仙台のまちづくりにつながることである。市民の皆様への思いをしっかりと受け止め、その思いの熱さをエネルギーに換えて、市役所全体がこの時代の変革へ進んでまいりたい。

**問** 行財政改革と市民の安全・安心

**答** 補正予算について

## 本共産党

すげの 直子 議員

**問** 住宅リフォーム助成制度の創設を

**答** 住宅リフォーム工事は住空間の改善や個人資産の価値を高めることを専らとするもので、市民

の安全安心を目的とする耐震改修助成とは異なる。住宅政策の観点からは、補助制度にはなじみにくいと考えている。一定の経済効果があることを認識しているが、現段階では自治体の政策としての実施には、なお課題がある。

**問** 高すぎる国民健康保険料の引き下げを

**答** 昨年度、市民の国保料を上げすぎた結果、一般会計から繰り入れた予算を31億円使い残した。今年も昨年度並みの予算を組んで、高すぎる国保料を引き下げることが十分可能だ、いかがか。

**問** 国民健康保険は保険給付に要する費用を保険料で賄うことが原則だが、本市は、法令で定められたもの以外にも保険料軽減などの目的で一般会計からの繰り入れ



公的助成が望まれる住宅リフォーム工事(写真はリフォーム工事中の住宅)

を独自に行い、保険料を定めている。今後のインフルエンザの流行の動向によつて、予算額を超える保険給付も想定され、年度途中での保険料の引き下げは困難である。

**問** その他の主な質疑項目

**答** 地下鉄東西線の(仮称)国際センター駅周辺に壮大な公共投資をしがたいときに莫大な税金をむやみにかけるのはやめるべき

## 民主クラブ

村上 一彦 議員

**問** 今後5年間の1510億円の財源不足

**答** 継続的な事業の廃止も含めた事業仕分けや施策の優先順位の明確化により、持続可能な財政構造への転換を市民に提示すべき。

**問** 既存事業の廃止や受益者負担の導入などが必要な場合は、市民の皆様のご理解とご協力がないと、欠乏なことから、できるだけ丁寧な説明に努め、強い決意を持って、

持続可能な財政構造への転換を図ってまいりたい。

**問** コミュニティサイクルの本格的導入と社会実験の再実施

**答** 11月に実施したコミュニティサイクルの社会実験は1ヵ月だけでは判断できない。収益の観点から黒字化が難しいと思われるが、放置自転車の活用等のアイデアを出して、本格導入に向けた新たな社会実験を検討すべき。

**問** 今後の本格実施に向けて民間による自立した運営も視野に入れる必要があるが、持続的な事業の実施を図る観点から、利用者負担のあり方や、企業や商店街との連携方策、また今回の実験結果を踏まえたより使いやすいシステムの構築などについて、さらなる検討を行ってまいりたい。



コミュニティサイクルの社会実験の参加PRをする奥山市長

## 改革フォーラム

鈴木 繁雄 議員

**問** 財政運営計画と整合の取れた総合計画策定を

**答** 今後5年間で1510億円の出支不足が見込まれる中、総合計画の策定が進んでいる。確実な財政運営計画に裏打ちされ、整合の取れた計画でなければならぬ、いかがか。

**問** 先にお示しした基本計画の修正案では、計画期間における本市の厳しい財政状況への対応方策

を重要な経営方針として位置づけ、各施策の方向性にも反映した。また、具体的な財政計画との関連は3年ごとに策定する実施計画の中で整合を図っていく。

**問** 下水道管きよの更新計画と事業全体の経営見直しは

**答** 公共下水道事業は、汚水整備事業が概ね完了し維持管理の時代に移行している。今後は耐用年数を超えた管きよの更新費用の増加が確定で、事業経営は大変厳しいこととなり、更新計画と事業全体の経営見直しを伺う。

**問** 大幅増加が見込まれる耐用年数を超える管きよについては、現在実施中の劣化度調査を踏まえて更新計画を立案して、支払利息の事業経営については、支払利息の減少などから当面は黒字傾向が



再整備が待たれる仙台駅西口

## 社民党

石川 建治 議員

**問** 大型補正予算の効果等

**答** 大型補正予算の意図と地域経済への効果等を伺う。

**問** 予算の前倒し、早期発注により、地元中小企業等の受注機会拡大等を図ったもので、地域経済の活性化に資するものと考ええる。

**問** 子宮頸がんワクチン接種の説明は保護者も対象に

接種対象者が中高生であることから、保護者への説明が重要であり、個別に通知し情報提供する等広く周知を図ってまいりたい。

**問** エル・ソーラ利用者の要望・意見の反映

**答** エル・ソーラ仙台の見直し案に、市民要望等はどのように反映されたのか伺う。

**問** 相談支援機能の拡充や交流スペースの確保等、いただいたご要望等は可能な限り見直し案に反映させたところである。

**問** 指定管理者選定基準の明確化と透明性の確保

**答** 指定管理者制度の選定基準



規模を縮小する一方で相談支援業務拡充を図るエル・ソーラ仙台

等の見直しと透明性確保策を伺う。

**問** これまで選定基準の見直し、評価項目・配点の募集要項への記載や選定結果の公表等明確化を図ってきたが、今後とも適切な制度運営に向けて引き続き検討したい。

**問** その他の主な質疑項目

**答** 新年度予算の進捗状況

○「泉岳少年自然の家」移転新築

○子宮頸がんの発症率が高い20代・30代の受診率の向上策

## 常任委員会 審議の概要

平成22年12月15日開催

- 総務財政委員会
  - (第125・152号)
  - 付託された2議案は、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
  - 今回の東西線建設費の増額補正は景気対策につながるのか、景気の下支え、経済活性化につながるものと考えている。
- 市民教育委員会
  - (第125・132・133・139・141・149・150号)
  - 付託された8議案は、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
  - 地域経済の活性化を踏まえた地区集会所や学校建設について
  - 安全安心街づくり基本計画(中間案)について
- 健康福祉委員会
  - (第125・127・129・134・137・142・146号)
  - 付託された12議案のうち、第142号議案および第143号議案は賛成多数で、その他10議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
  - ヒプフワチン等の接種について
  - 障害児通園施設等の指定管理者
- 経済環境委員会
  - (第125号)
  - 付託された議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
  - 産業廃棄物の措置命令対象事業者に対するこれまでの対応について
  - SENDAR光のページェント配電盤付近からの出火について
- 都市整備建設委員会
  - (第125・126・128・130・138・147・148・151号)
  - 付託された8議案は、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
  - 荒井東およびあすと長町土地区画整理事業費の補正予算について
  - 市営住宅の指定管理者の選定方法等について
- 公営企業委員会
  - (第131号)
  - 付託された第131号議案は賛成多数で可決すべきものと決した。
  - 繰り越し理由と補正予算の趣旨
  - 地下鉄東西線のバリアフリー対策と安全柵の設置について
  - 白沢出張所の管理の委託に関する契約の更新について



# 一般質問

## 新しい翼

### 加藤 和彦 議員

○仙台市基本構想・基本計画  
○創造的人材の獲得・クリエイティブ産業の振興

○低炭素社会の構築

○第6次産業と呼ばれる産業  
○美味い野菜による地産地消

○愛子および周辺地域の将来構想  
○新川のふるさとづくり、歴史と環境による地域づくり

○公共施設等を活用したミニ保育所や補助制度創設による幼稚園への保育所設置

○障害者就業支援事業の拡大  
○特別養護老人ホームの整備

○食品の安全確保策の見直し  
○担い手育成等の農業振興策

○鉄道不便地区バス路線再編  
○泉中央駅のバスプール拡張

○北四番丁大衡線早期全開通

○郷湖 健一 議員

○TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) への参加で農業等が被る壊滅的影響を危惧する。本市の対応を伺う。

○東北市長会等から慎重な判断を求める緊急要望を提出しており、今後も農業者等の意見を踏まえ、要望を行う。

○「農」への理解を深める場として市民農園等の提供を

○鈴木 勇治 議員

○水族館誘致で、位置と運営主体など新たな動きがある。取り組み状況を伺う。

○さまざまな関係者と意見交換し、幅広い視点で誘致の実現に向けて取り組んでいく。

○仙台徳洲会病院の肺結核感染

○生活習慣病と自殺予防対策

○子ども読書活動の推進

○東西線沿線のまちづくり

### 岡 征男 議員

○新総合計画を表すのは、端的にどのようなフレーズか。

○「知恵と笑顔あふれる伊達の都仙台」である。

○「廃棄物」による地方分権

○食糧自給率向上と従来施策の上をいく農業担い手育成

○六郷・七郷地区への地域包括支援センター増設

○高齢者利用施設のリニューアル

○小野寺 健 議員

○高齢者所在不明の調査結果  
○今後5年間の財源不足が1510億円と予想される中、市民への影響は最小限に

○市民との協働の姿勢が後退しているのではないかと

○市民に引きあう自治体の首長・職員として、対話の大切さを認識することが必要

○児童虐待をなくすために

○岡本 あき子 議員

○市民力を発揮する活動拠点として、市民センターの使用基準の見直しと強化を。

○地域のニーズを踏まえながら、さらなる利便性の向上に努めてまいりたい。

○自己肯定感やコミュニケーション能力を高める教育を

○予防医療と歯と口の健康づくりの促進を

○安孫子 雅浩 議員

○基本構想は、成熟化が進む東北地方全体の将来像への視点を深めて策定すべき。

○東北が抱える課題への先導的な対応等が求められており、今後も東北全体を牽引する役割を果たしていきたい。

○泉中央地区の交通渋滞の解消とバスプールの改良を

○農林業政策は地球防衛活動

○田村 稔 議員

○子宮頸がんワクチン接種助成を契機に、児童生徒に「命

を大切に、相手を思いやる、自分の身体を大切に

する」などの教育や啓発を

○後世「職員意識改革の奥山市長」と評されるような、身内にも厳しい市政運営を

○公務員の守秘義務と情報セキュリティ対策について

○赤間 次彦 議員

○災害に強いまちづくりを進めるに当たり、どのように市民力を構築するのか。

○町内会や自主防災組織と課題を共有しながら、市民の皆様と力を合わせて、災害に強いまちづくりに取り組む。

○防災・訓練センターの整備

○児童・生徒の防災活動への参加

○佐藤 正昭 議員

○市税などの収入未済額184億円余、不納欠損額44億円余を見逃してはならない。厳しい姿勢で滞納対策を。

○各担当部局がさまざまな手段を講じ毅然と対応していく。

○全庁一元化した専門組織で本格的な収納対策を

○保育料、給食費の悪質な滞納者には毅然とした対応を

○大泉 鉄之助 議員

○「大区役所制」は時代とともに変身を遂げるべきだ。新総合計画のスタートとともに新しい区役所へと転換・展開すべきと考えるが、いかがか。

○複雑・多様化する地域課題を「高度に」解決する区役所へと進化すべきと考える。

○累積赤字を抱える県の外郭団体に対する本市の責任分担

○小田島 久美子 議員

○うつ病等の精神療法で注目されている「認知行動療法」の普及啓発と情報提供を。

○広く周知に努め、医療機関の情報等を提供していく。

○うつ病患者の過量服薬問題

○在宅介護者への励ましを

○女性特有がん検診率の向上

○DV対策の強化

○ドッグランの設置を求める

○鈴木 広康 議員

○避難誘導時の補完的表示として、蓄光式の避難表示を地下鉄構内や地下通路等に設置すべきと思うが、いかがか。

○補完的表示として有効と考えるため、施設管理者に対し、国の動向や他都市の導入事例等を提供していきたい。

○新市立病院の経営に工夫を

○市長と市職員の関係

○高見 のり子 議員

○ごみ減量の目標をさらに進めるため、生ごみリサイクルの推進をすべき。

○市民啓発に積極的に取り組む、必要な環境整備を図りながら最大限努力したい。

○市バスの委託先運転士の働き方は市の職員並みにせよ

○バスから地下鉄の乗継運賃割引率の拡大をすべき

○ふなやま 由美 議員

○食料自給率向上とTPPは両立しない。TPPに反対し、食料・農業を守るべき。

○TPPは農業等に多大な影響を及ぼすものであり、政府に慎重な判断を要望した。

○米価下落対策として緊急融資支援制度への利子補給を

○直売所への支援、農村活性化、有害鳥獣対策の強化を

○相沢 和紀 議員

○ごみ袋料金の市民還元として、集積所用籠の認定と補助制度の新設を求める。

○地域の皆様の意見やそれぞれの地区の状況等を踏まえ、幅広く検討していきたい。

○電気式生ごみ処理機の利用実態調査と再利用の取り組みを

○投票所臨時スロープの仕様統一とより一層の改善を

○大槻 正俊 議員

○大河ドラマの誘致促進を

○伊達武将隊の充実と継続を

○大南寺山公園伊達家墓所の整備公開と絵図解説板設置

○追廻地域を歴史ゾーン・伊達家ゆかりの地として整備

○「平泉を守った仙台藩」をアピールした広域観光推進

○慶長遣欧使節400年事業

○自主防災組織の実効性向上

○無所属

○西澤 啓文 議員

○この11月に市中心部で実験された街中の移動にレンタル自転車を利用するシステムである「ミニシティサイクル」を今後再検証した上で本格実施すべき。

○利用者の負担のあり方等検討を深め、今後本格実施に向け取り組みを進めたい。

○さらなる観光振興策を

○無所属

○菅原 健 議員

○子どもたちの確かな学力の育成に学校と地域が協働して取り組む学校支援地域本部による地域総ぐるみの教育について、中長期的側面から市長の見解を伺う。

○市内全域で学校支援地域本部が設立できるよう、教育委員会と手を携え機運の醸成と事業の推進に努めていく。

○意見書

○可決された意見書

○意見書第3号

○持続可能な介護保険制度の確立を求める件

○意見書第4号

○切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める件

○意見書第5号

○シリア大統領の北方領土訪問に対し、毅然とした外交姿勢を求める件

23年5月2日以降支出分の政務調査費について、領収証等を情報公開請求なしで閲覧できるようにするもの

○可決された意見書

○意見書第3号

○持続可能な介護保険制度の確立を求める件

○意見書第4号

○切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める件

○意見書第5号

○シリア大統領の北方領土訪問に対し、毅然とした外交姿勢を求める件

## 会派別議案等賛否一覧表

議案等 [ ]内は議案番号	会派名 ( )内は所属議員数										採決結果
	新 しい 翼 (14)	改 革 フ ォ ー ラム (9)	公 明 党 (8)	日 本 共 産 党 (6)	社 民 党 (6)	無 所 属 (1)	無 所 属 (1)	無 所 属 (1)	無 所 属 (1)	無 所 属 (1)	
一般会計補正予算(第4号)[125]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
都市改造事業特別会計(第1号)[126]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民健康保険事業特別会計(第1号)[127]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公共用地先行取得事業特別会計(第1号)[128]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計(第1号)[129]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
下水道事業会計(第1号)[130]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
高速鉄道事業会計(第2号)[131]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
一般会計補正予算(第3号)[121]:第1回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
コミュニティ・センター条例[132]、障害児通園施設条例[134]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
知的障害者福祉施設条例[135]、老人福祉センター条例[136]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
児童福祉施設条例[137]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
男女共同参画推進センター条例[133]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[122]、市長等の給与に関する条例[123]:第1回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
職員の給与に関する条例[124]:第1回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結に関する件[138~139]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定に関する件[140~141・144~148]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町の区域の変更に関する件[150]、市道路線の認定に関する件[151]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
当せん金付証券の発売限度額に関する件[152]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定に関する件[142・143・149]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
監査委員の選任に関する件[153]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議第14号 政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決※3
意見書第3号 持続可能な介護保険制度の確立を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第4号 切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第5号 ロシア大統領の北方領土訪問に対し、毅然とした外交姿勢を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第13号 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例:第1回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第2号 TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)参加への慎重な対応を求める件:第1回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員派遣の件:第1回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○:議案等に対して賛成 ×:議案等に対して反対 議:議長 ※1・※2:1面の「会派別所属議員」を参照してください。 ※3:提出された修正案については否決されました。

可決された意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

平成23年第1回定例会は2月14日(月)開会の予定です。